

教育委員会会議次第

令和2年4月9日（木）15:00

教育委員会会議室

1 開 会

2 案 件

(1) 協議

協議①「人事について」

(服務争訟担当課長)

(2) その他報告

その他報告①「令和2年2月北九州市議会定例会の概要について」

(総務課長)

3 閉 会

教 育 委 員 会 （ 定 例 会 ）

- 1 開催年月日 令和2年4月9日（木）
- 2 開催時間 15：00～16：25
- 3 開催場所 小倉北区役所庁舎東棟6階
- 4 出席者 （教育長）田島 裕美
（教育委員）シャルマ 直美 平野 氏貞 大坪 靖直
津田 惠次郎 竹本 真実
- 5 事務局職員
- | | |
|--------------|--------|
| 教育次長 | 太田 清治 |
| 総務部長 | 松成 幹夫 |
| 教職員部長 | 福嶋 一也 |
| 学校支援部長 | 柏井 宏之 |
| 指導部長 | 古小路 忠生 |
| 学力・体力向上推進室長 | 金子 二康 |
| 総務課長 | 田中 真徳 |
| 企画調整課長 | 正平 徹二 |
| 教職員課長 | 宮基 章弘 |
| 服務争訟担当課長 | 上野 正彦 |
| 学事課長 | 仲道 裕一 |
| 学校保健課長 | 角野 純二 |
| 施設課長 | 太田 敦 |
| 指導企画課長 | 根橋 広樹 |
| 指導第一課長 | 澤村 宏志 |
| 次世代教育担当課長 | 高橋 秀明 |
| 指導第二課長 | 中溝 直樹 |
| 特別支援教育課長 | 小西 友康 |
| 学力・体力向上推進室次長 | 藤井 創一 |
| 中央図書館庶務課長 | 山口 奈穂子 |
| 中央図書館奉仕課長 | 福田 淳司 |
| 子ども図書館長 | 河村 信孝 |
- 6 書 記
- | | |
|---------|--------|
| 総務課庶務係長 | 増田 真二 |
| 総 務 課 | 早川 由香里 |
- 7 会議の次第 別紙のとおり

教育委員会(定例会)会議録(令和2年4月9日)

1 開 会

15:00 田島教育長が開会を宣言

2 会議録署名委員の指名

田島教育長が会議録署名委員に、平野委員と大坪委員を指名。

以下の案件を非公開にすることを議決

- ・協議①「人事について」

3 案 件

(1) 公開案件

その他報告①「令和2年2月北九州市議会定例会の概要について」

総務課長が報告。

[報告要旨]以下の項目について報告。

- ・令和2年2月北九州市議会定例会の概要について

平野委員/2ページの、長期休業になった際のサポートの話だが、2月から3月にかけての休業は、全く突然で、なかなか準備ができてなかったということだったと思う。

その中でも家庭のパソコンでダウンロードできるプリント等の準備はされて、何とか発信をされてきたということについては感謝申し上げる。

ただ、ご案内のとおり長期化しており、さらに言えば、5月以降のことも、未定であるかと思う。

それにあたっては、ご家庭のほうから、やはりどうしても「パソコンがない」とか、「プリントが足りない」といった声も上がっていると聞いているので、具体的に学習を進めるためのプリントの配布等を考えておられるかどうか、準備があれば教えて欲しい。

指導第一課長/学校は、当初設定した時期から休校期間が延びたが、当初のところまでの学習課題は出していると思う。

ただ、今回休校期間が延期ということになったので、そこについては今後、どういうふうにしていくのかということで検討してまいりたいと思う。

例えば、状況が改善していけば、登校日ということも考えられるし、もしなかなか厳しい状況であれば、これは検討段階ではあるのだが、例えば保護者の方に来ていただき学習課題をお渡しする。保護者の方に密集しないよう、3密に十分注意して来ていただくといったことについて、学校やPTA協議会等とも十分検討して、対応してまいりたいと考えている。

平野委員/ここまで長期化すると、学力の低下が心配になる。

この年度だけ下がっているということについては、どこかでバックアップしないといけないと思う。

これは今後の課題だと思うが、一般企業であれば BCP「Business Continuity Plan」と言って、いわゆる事業継続をどう考えているか。

教育の場でも、今回大きな勉強をさせてもらったと思うが、教育をどう継続させていくかというプランを、あらかじめつくっておかないといけないということが今回、改めて分かったと思う。

当然、難しいことも考えていかれると思うが、そういった大袈裟な話の前に、まずは学力の低下をいかに防いでいくかというところは、すでにお考えだと思う。

プリントをどうしていくのかとか、学習課題をどうやって、それに対して、学校のほうでどのようにバックアップしていくかというのを、これは喫緊の課題だと思うので、併せてよろしくお願ひしたいと思う。

大坪委員／議員からの質問の1つに、GIGA スクール構想の話が出てきている。

今回のコロナの影響で、学校教育の中で、様々な影響が出てきているわけだが、このGIGA スクール構想を計画されていた事業についても、今回のこのコロナの関係で、会議の時期が設定できないとか、今後のこのスケジュールにどういうふうな影響が出そうな感じなのか、現状で、どういうふうな影響が出てきそうになるのかということをお教えいただきたい。

指導企画課長／コロナ対策で会議ができないというようなこともあるのだが、それとはまた別に4月7日に、国の経済対策が発表され、文科省からも補正予算の案が出ている。

その中で、GIGA スクール構想をさらに、スピードを速めて進めるというような方向もあり、なかなか会議等ができない中で、かなり難しいところではあるのだが、それへの対応、予算額で言うと2,000億円ほど、計上されていて、かなり大規模なものになっている。

今、我々も、それらの対応をどうしていくかということを検討している段階であり、スケジュール感は逆に早めないといけないような状態になっている。またある程度方向性が決まってきたら、スケジュールを含めてご相談をさせていただきたいと考えている。

津田委員／8ページの、このGIGA スクール構想の話だが、タブレットの導入、端末を中学校でも導入するということが、配布の仕方の確認だが、学校現場は小規模校と大規模校があるので、今12台と、少し幅のあるような言い方をされているわけだが、画一的なのか、それとも、大規模校と幅があるのか、そういうところについて説明をお願いします。

学事課長／タブレットの配布の台数についてだが、基本的な学校には12台を配布しているが、大規模校については、その倍の24台ということで配布をしている。

今後も、導入については、児童生徒の人数を勘案しながら、柔軟に対応していきたいと考えている。

津田委員／承知した。

報告終了

(2) 非公開案件

協議①「人事について」

本議案の提案理由を服務争訟担当課長が説明。

[提案理由要旨]

- ・ 事案概要
- ・ 処理方針 等

【質疑省略】

協 議 終 了

4 閉 会

16:25 田島教育長が閉会を宣言